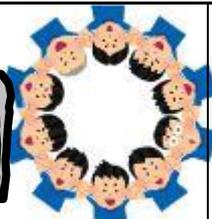


～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.98
令和4年6月10日(金)
文責：校長 大槻浩二

いのりの日集会

6月3日、31年目の「いのりの日集会」を行いました。今年度もリモート集会で実施し、島原消防署職員、内藤圭さんの貴重なお話をお伺いしました。当時の噴火災害の様子や人々の暮らしの様子、消防署が人々の命を守るために行っていたことなど、たいへん貴重な話でした。子どもたちも興味深く聞いていました。最後は、「生きていたんだね」を各学級で歌い、「生命・きずな・感謝」の気持ちをさらに深めた集会となりました。



道徳の授業参観

6月2日、3日と分散して授業参観を行いました。各学級とも「命の大切さ」に関する道徳の授業を行いました。普段は、「命」に関して深く考えることがないと思いますが、それぞれの学級の授業において、しっかりと考える様子を見ることができ、自分の命も大切、同じように友だちの命も大切なんだということを考えることができました。ご参観とともに、事前の手紙の作成など、ご協力ありがとうございました。



いのりの灯

6月3日夜、雲仙岳災害記念館で追悼行事「いのりの灯」があり、4年生が参加しました。「いのりの灯」は雲仙・普賢岳の大火砕流の犠牲者を追悼し、災害の記憶や教訓を子供たちに伝えようと毎年6月3日に行われています。約1200個のキャンドルは島原半島3市の園児や小中学生が作り、本校も4年生が作成しました。災害に対する思いや絵が添えられた自らのキャンドルに明かりを灯し、静かに祈りました。



電子書籍「Yomokka!」の導入

保護者の皆様のご協力により、タブレット端末の活用が、授業だけではなく、家庭学習での活用としても広がりを見せています。特に今年度は、家庭学習での有効的な活用方法の構築を本校職員のテーマとしています。

例えば、新しい学習内容に入る前に前学年の内容を復習する。授業内容を解説動画で確認する。授業内容の習熟のためドリルを活用するなどです。学力向上につながる活用方法を検討します。

併せて、健康面やモラル面の指導もさらに力を入れていきます。

また、今年度から電子書籍読み放題サービス「Yomokka!」を4年生以上の児童に導入します。昨年度、試験運用し、育友会の援助を得て、本格導入します。18社2400冊の書籍がタブレットで読み放題になります。

また、小学生新聞が毎日購読できます。すでに毎朝、新聞を読み、感想をまとめたり、自主学習に活用したりしています。このことで読解力、語彙力、思考力育成を図るとともに、調べ学習や隙間読書にも活用しています。

育友会の支援に心から感謝いたします。



本気の汗と涙 そして笑顔

長崎県高校総体が、数年ぶりに有観客で行われた。

コロナ禍の中、各種大会やインターハイ、国体など中止となる中、悔しい思いをした先輩たちの想いを受け、

県内の高校生アスリートが、躍動していた。

私も指導してきた教え子たちの応援にレスリング競技を参観させていただいた。

教え子たち五人が、それぞれの学校に分かれて戦うのは、いささか複雑な心境でもあったが、一人一人がこれまで流してきた汗の分だけ頑張っている姿に感動し、その成長ぶりを嬉しく思った。

九州大会、全国大会が無事に行われること、そして教え子たちの活躍を心から願う。

第四小学校出身の高校生アスリートも各種競技で活躍した。

新聞のスポーツ面を隅から隅まで、各種競技の結果を探しながら、その頑張っている姿を想像した。

個人競技での名前を見つけると誇らしく思う。四小の先輩方の活躍を後輩たちにも伝えたい。

島原市中総体も始まる。

感染防止のため、観戦・応援はできないが、杉谷っ子の活躍を願いつつ応援したい。



※ 13日から水泳学習が始まります。今年度から水泳カードは、「健康観察フォーム」に追記します。必ず保護者の責任の下、毎朝入力・送信してください。

